部活動と地域クラブ活動について

教育部 学校教育課【きぼう】

1 令和 6 年度に活動している 17 地域クラブ(加入生徒数は10月1日現在)

・ やいづ柔道倶楽部 3 名	・ 剣道焼津館 34 名
・ やいづ相撲クラブ 5 名	・ レクスポ焼津 14 名
・ やいづ海洋クラブ 19 名(定員 20 名)	・ 焼津水夢クラブ 9 名
・ 焼津高校Saltar(トランポリン)13 名	・ 静岡ジュニアレスリング 9 名
・ 焼津 e スポーツクラブ 32 名	・ 焼津AC(陸上競技)38 名
・ 焼津ジュニアテニスクラブ 97 名	・ やいづ卓球クラブ 77 名
・ 焼津バレーボールクラブ(男子)34 名	・ 書学クラブ 6 名
・ 焼津クラシックバレエ 6 名	・ やいづよさこい倶楽部 1 名
・ 焼津フラダンスクラブMaile0 名	

計399名

※ 地域クラブ指導者 81 名の中に、現職教員 13 名、退職教員 13 名が含まれている

2 焼津市地域クラブ活動アンケート結果(令和6年7～8月に実施)(回答数 152)

(1) 生徒満足度・・・肯定的回答 99.3%

内訳	とてもよかった 66.4%	まあよかった 32.9%
	あまりよくなかった 0.7%	まったくよくなかった0%

主な理由

- ・ 楽しい、やりがいがあるから
- ・ 先輩たちに教えてもらったりして他学年と交流できた。また、別の学校の人も交流できたから。
- ・ コートの数が多くて自分のレベルに合わせた練習ができた。
- ・ 強い相手と練習が出来る、アドバイスがもらえる

(2) 保護者満足度・・・肯定的回答 95.4%

内訳	とてもよかった 52.6%	まあよかった 42.8%
	あまりよくなかった 4.6%	まったくよくなかった0%

主な理由

- ・ 外部の練習で子供達にとっては、いい刺激になり、もっと上手になりたいと、やる気が出たから良かったと思います。そして人数が多いからと午前の部、午後の部と分けたのが良かったです。
- ・ 試合を見に行くのととても上達しているのがわかり、本人も楽しんで参加していた。他校の生徒との交流を持つことができ友人が増えた。練習部費も良心的な金額でありがたかった。
- ・ 教室に馴染めず、中学校の相談室に登校しています。そんな娘が少しでも同年代の子達と一緒に活動できる地域クラブ(文化的なクラブ)の存在はとても大きく、前向きに毎回出席をしています。先生方には心の面でもケアをしていただき、本当に感謝しております。
- ・ 他の学校の子とも関わることで練習にもなり、試合などでも声を掛け合い、交流の幅が広がり良かったと思う反面、部活の場所が通学校ではなく離れており、送迎が大変。

3 本年度推進委員会を行い、令和 7 年度に学校部活動から地域クラブ活動へ移行を目指す
5 種目の進捗状況

(1) 令和 7 年度地域クラブ開設をめざして、合同部活動を行っている種目の地域移行に
向けた進捗状況(太字下線は会場)

○ 野球

焼津・大村・東益津(タートルズ)(指導者2名:外部指導者1、現職教員1)

豊田・小川・港(シーガルス)(指導者3名:外部指導者1、地域1、現職教員1)

大富・和田・大井川(ウェイブズ)(指導者3名:現職教員2、地域1)

○ サッカー

焼津・大村・東益津

豊田・小川・港

大富・和田・大井川

※推進委員会で指導者が見つからない現状があったため、サッカー関係者(中学校
顧問、小学校教員のサッカー経験者、協会関係者、クラブ指導者等)約40名を対
象にした、指導者候補説明会を実施(9/18 18:30~1A) 指導者集約10月末

○ 女子バレーボール

焼津・大村・東益津

豊田・小川・港

大富・和田・大井川

(指導者:地域1、退職教員1、現職教員1)

※ 外部指導者1名に打診中。前向きに検討してくれている。

合同部活動の生徒参加状況を見ながら(10月末をめぐり)、何チーム立てるか、指
導者をどう配置するか、検討していく。

○ バスケットボール

焼津・大村・東益津

豊田・小川・大富

港・和田・大井川

(指導者:クラブチーム2、外部指導者3)

※ 現段階では、2 チーム立ち上がるが、合同部活動参加生徒の人数が多いため、3
チーム立ち上げられるように、協会が指導者の候補を募っている。(推進委員会の
意向)現在ミニバス指導者と外部指導者に声を掛け、3 チーム立ち上げられるよう
に検討中。

(2) 令和 7 年度地域クラブ開設を目指し、準備を進める種目

○ 吹奏楽

東益津地域交流センター(指導者:現職教員2)

・ 会場については、土曜日午前の利用で調整

・ 使用する楽器については、管楽器にあっては学校部活動で使用しているものを
活用し、打楽器にあっては部活動を実施していない和田中学校の楽器を借りる
方向で検討中

※ もう一つの活動場所として、地域クラブではないが、大井川地域交流センターの
大井川ジュニア吹奏楽教室という講座があるので、希望者はそちらに参加する。

○ ボーイスカウト(R5・6推進委員会聴講)

○ 練功倶楽部(太極拳)(R5・6推進委員会聴講)

○ みんなのASOBI(総合型スポーツクラブ)(R6推進委員会聴講)

※ これら3団体は、9月5日の地域クラブ活動在り方検討委員会にて焼津市地域クラブ活動として承認済み。

※ 令和7年度に、休日に行われている学校部活動については、すべて地域クラブへの移行を完了する予定である。

※ 平日の部活動についても、順次、地域クラブへの移行を進めていく。

4 部活動の地域クラブ活動移行に関する課題

○ 地域クラブへの移行については、部活動からの移行ということから、学校教育課が所管して進めてきた。そして、その受け皿として地域で活動する競技団体や文化団体等を中心に地域クラブを設立していただき、移行を実現してきている。

現在、休日の学校部活動の地域クラブ移行の目処がたったことから、立ち上げの段階から各地域クラブの円滑な運営の維持・継続の段階に入ってくる。この段階においては、平日の地域移行を見据え、指導者の確保、会場の確保等、多くの関係機関との連携が必須となり、これまで進めてきた学校教育課と社会教育に関わる他課が共に取り組むことにより、平日の地域移行や持続的な活動が可能となってくると考える。

・ 第2回地域クラブ活動在り方検討委員会において、部活動の地域移行を推進していくために、今後は、学校教育課だけの力では限界があり、関係する焼津市の部局が連携して取り組む必要があるという意見が提案された。

・ 他市町の状況

① 掛川市での、文化財団やスポーツ協会が指導者を派遣している状況、

② 伊豆市の社会教育課が推進の中核を担っている状況、

③ 磐田市では放課後活動課という組織を設置し、推進を進めている状況

→ 焼津市においても、関係団体と連携した方が、より移行が早く、生徒の興味関心に即した幅広い活動が行えるのではないかと考える。

5 地域クラブ活動在り方検討委員会 令和6年度の課題解決に向けての取組

(1) 地域クラブ活動ガイドラインの作成

・ 第2回地域クラブ活動在り方検討委員会で提案し、校長会へも意見を求め、集約、修正した。次回、第3回地域クラブ活動在り方検討委員会で承認を得る方向。

(2) 平日の地域クラブ活動の推進を含め、今後のスケジュールの作成

・ 推進計画を令和10年度までに見据え、作成済み。

(3) 平日の地域クラブの活動実施を見据えた協力体制の構築

・ 令和6年度からは、地域クラブ活動在り方検討委員会にスマイルライフ推進課にも入っていただき、検討を重ねている。 ※4 課題参照

(4) 学生ボランティアの可能性について

・ 各種目推進委員会の意向も踏まえながら、各協会、連盟、関係団体に指導者募集の要請・説明をしている。